

参加申込み & お問い合わせ

参加費：無料

申込み方法：FAX、または、メールにて

申込み・お問い合わせ：大津市地球温暖化防止活動推進センターまで

住所 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津4F

Tel：077-526-7545 Fax：077-526-7581

E-mail：info@otsu.ondanka.net

地球環境の現実を見つめ、未来の環境を守る人を育てよう！

かんきょうみらいじん

「おおつ環境未来人」育成講座

平成30年10月27日(土)～平成31年1月26日(土)

【全9講座】

- * お好きな講座のみ受講できます。
- * 5講座以上受講の方には、「環境未来人認定書」を授与します。
- * 受講は無料です。ただし交通費は自己負担です。
- * 各講座の定員は20名です。

～あなたもぜひ挑戦してみてください～

おおつ環境未来人 参加申し込み

- * 参加希望の講座の番号について、一番右の欄に○印を付けてください。いくつでもご参加いただけます。
- * 5講座以上ご参加いただいた時は、「おおつ環境未来人」の認定証をお渡しします。
- * 各講座の定員は、20名です。

「おおつ環境未来人」参加申込書		* 申込みは先着順 *	
お名前(ふりがな)	年齢	Tel	Fax
	歳代		
住所 〒	E-mail		

No.	開催日	講座名	場所	参加に○
1	10月27日(土) 13:30～15:30	環境問題概論 『公害問題から地球環境問題へ』	明日都浜大津4F 視聴覚室	
2	10月31日(水) 9:30～15:30	エコツーリズム 『気象条件が魚に与える影響』	滋賀県漁業協同組合連合会 高島事業所、知内川周辺	
3	11月 3日(土) 13:00～16:20	『大津市環境情報同交流会』に参加	ピアザ淡海2F 207号室	
4	11月17日(土) 13:30～15:30	『地球温暖化防止活動の現状』	明日都浜大津4F 視聴覚室	
5	11月24日(土) 10:00～15:00	フィールドワーク 『里山保全と生態系について』	県営春日山公園 周辺	
6	12月 1日(土) 13:30～15:30	『4Rで脱炭素社会の実現を』	明日都浜大津4F 視聴覚室	
7	12月15日(土) 13:30～15:30	『地球温暖化の影響にどう適応するか』	明日都浜大津4F 視聴覚室	
8	1月12日(土) 13:30～15:30	ワークショップ 『今日はわが家のエコライフデー』	明日都浜大津4F 視聴覚室	
9	1月26日(土) 13:30～15:30	『SDGsから考える経済と環境のこれから』	明日都浜大津4F 視聴覚室	

【この講座を開く目的】

地域における持続可能な地球温暖化防止対策を行うには未来を担う環境人材の発掘・養成が不可欠です。市民の皆様の中から環境に関心のある人材を発掘する「きっかけ」を設け、専門的な知識（といっても難しい話ではありません）やスキルを体得して、未来にわたって環境課題の解決に貢献する人材を養成します。

この講座で学ぶとこんなことに役立ちます

- ☆ この夏の大雨や猛暑など異常な気候変動が心配だ。なぜこんなことが起こるのか、どう対応していけばよいのかを知る。
- ☆ 家庭でできる身近なことを学んで、環境の改善に役立つ知識や具体的な手法を身に付け、電気代を節約したり、ごみを減らしたり、温暖化防止にも寄与する暮らし方を具体的に知る。
- ☆ これまでに学んできた「環境」のことを整理して、「環境」を生涯学習のテーマにする。
- ☆ 「環境」を学んで今の仕事に活かす。あるいは将来の職業選択の参考になる情報を得ることが出来る。
- ☆ 温暖化が進むと琵琶湖や周辺の生態系にどんな影響が現れるのかを知る。
- ☆ 人間と自然との共生というが、どういうことか体験できる。
- ☆ 環境か経済成長かどちらが大事か、両立するのか掘り下げて考えてみる。
- ☆ 将来、地域で環境を守るリーダーとして活動する基盤が学べる。

主催：大津市地球温暖化防止活動推進センター
指定団体：特定非営利活動法人おおつ環境フォーラム

本事業は、環境省平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金により実施します。

おおつ環境未来人 育成講座

講座1

環境問題概論『公害問題から地球環境問題へ』

日時：平成30年10月27日(土) 13:30~15:30

場所：明日都浜大津4階視聴覚室

担当講師：竺 文彦(大津市地球温暖化防止活動推進センター長、
龍谷大学理工学部名誉教授)

明治時代にも、銅の精錬所における公害問題が起こっていた。戦後の高度成長期に様々な工業が発展したが、その反面、水質汚濁や大気汚染による公害問題が起こり、1960年代後半には、四大公害訴訟が大きな社会問題となった。琵琶湖においても、淡水赤潮やアオコが発生し、臭い水が社会問題となった。公害問題は、法的な整備や社会的な努力によって、解決に向かった。

しかし、産業革命以降使い続けてきた化石燃料によって、大気中の二酸化炭素が増加し、地球温暖化現象が確認されるようになり、防止対策が緊急の課題となっているが、これまでの我々の生活様式を見直し、変えていく必要があり、非常に難しい課題と言える。

講座2

エコツーリズム『気象条件が魚に与える影響』

日時：平成30年10月31日(水) 9:30~15:30(小雨決行)

場所：滋賀県漁業協同組合連合会高島事業所、知内川周辺

指導担当：本多登美子(NPO法人おおつ環境フォーラム副理事長)
長崎雄二(NPO法人おおつ環境フォーラムピオトップPJリーダー)

ピワマスが琵琶湖の自然環境や水質だけでなく、気象現象にも左右されて生きていることを実感する。また産卵のために遡上できる河川が少なく人工授精をさせ、稚魚を育てて放流する取り組みについても知る。JR 大津京集合、高島市へ。昼食は、講義(滋賀県農政水産部水産課職員)の聞ける会場で。

講座3

『大津市環境情報合同交流会 2018』に参加

日時：平成30年11月3日(土) 13:00~16:20

場所：ピアザ淡海2階 207号室(パネル展示 12:30~)

運営：大津市地球温暖化防止活動推進センター交流会実行チーム

【全体テーマ】「SDGsの視点で環境を考える」~ネットワークを作ろう~

(1) 基調講演：根本育生氏(認定NPO法人環境市民代表)

(2) テーマディスカッション：次の4テーマに分かれて実施

- ①「環境と持続可能な経済発展を地域から」
- ②「食品など資源をみんなで活用する社会づくり」
- ③「びわ湖を守り、活かす」
- ④「気候変動防止のための低炭素社会づくり」

講座4

『地球温暖化防止活動の現状』

日時：平成30年11月17日(土) 13:30~15:30

場所：明日都浜大津4階視聴覚室

担当講師：山 和孝(NPO法人おおつ環境フォーラム エネルギーPJリーダー)

1997年に京都でCOP3が開催され京都議定書が決定された。その時は先進国のみならず2008年から2012年までに5%の温室効果ガスの削減が義務付けられた。しかし、その後中国を始めとした新興国の経済発展に伴い温室効果ガスは世界的に増大し、気候変動は地球規模の深刻な問題となってきました。2015年12月に世界190か国が参加してパリ協定が決定され、世界の国々で目標を立てて地球温暖化防止をしようと決めました。日本も2013年比で2030年には26%削減することを約束しました。

その達成のためには再生可能エネルギーの拡大や、省エネの推進を着実に進めて行くことが大切です。具体的なアクションプランを検討します。

講座5

フィールドワーク『里山保全と生態系について』

日時：平成30年11月24日(土) 10:00~15:00

(雨天のときは、11月25日(日))

場所：県営春日山公園周辺

指導担当：富田 豊(NPO法人おおつ環境フォーラム里山保全PJリーダー)

春日山公園(JR 堅田駅)万葉ゾーンと棚田の景観、植物、生き物の観察を通して里山保全のあり方を考え、持続的な里山保全活動のノウハウを体験して担い手となる人材を育成する。昼食は、屋外で参加者とともに調理・食事を楽しむ(里山の恵みを食す)。

講座6

『4Rで脱炭素社会の実現を』

日時：平成30年12月1日(土) 13:30~15:30

場所：明日都浜大津4階視聴覚室

担当講師：河原林 晋(NPO法人おおつ環境フォーラム環境マネジメントシステムPJリーダー)

気づきにくいムダをなくすことにより、家庭からのCO2排出も減少できます。車・給湯・冷暖房・冷蔵庫・照明など日常生活でのCO2排出を減らすスマートライフ(省エネ・創エネ・蓄エネ)を目指す第一歩を踏み出しましょう。4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)により循環型社会を機能させ、脱炭素社会を構築し、温暖化を防ぎましょう。

講座7

『地球温暖化の影響にどう適応するか』

日時：平成30年12月15日(土) 13:30~15:30

場所：明日都浜大津4階視聴覚室

担当講師：林 幹朗(NPO法人おおつ環境フォーラム副理事長)

- ① 地球温暖化の影響は出ているか ・世界で起こっていること
・日本で起こっていること
- ② 今私たちはどのように備えるか ・気候変動適応法と適応計画
・国、自治体、国民の役割
- ③ 気候変動の地元学 ・地域が主体で考える適応策と環境人の役割

講座8

ワークショップ『今日はわが家のエコライフデー』

日時：平成31年1月12日(土) 13:30~15:30

場所：明日都浜大津4階視聴覚室

実習指導：大津市地球温暖化防止活動推進センター エコライフデー
支援チーム

大津市が毎年実施しているエコライフデーのチェックシート(25項目)を利用して「エコライフデー」を実習体験します。チェックシートの項目について電気代や排出するCO2の削減量計算の根拠を知り、家庭での効果的な省エネの仕方を学びます。また、この実習を通じて市民と協働した環境取り組みの手法を習得します。

講座9

『SDGsから考える経済と環境のこれから』

日時：平成31年1月26日(土) 13:30~15:30

場所：明日都浜大津4階視聴覚室

担当講師：森口行雄(大津市地球温暖化防止活動推進センター事務局長)

- ・SDGs(持続可能な開発目標)とは
- ・SDGsで資本主義が変わる
- ・企業の求める「絶対価値」とは何か
- ・「経済が環境か」から「経済も環境も」の時代へ
- ・見えてきた日本のエネルギー政策の限界
- ・「座礁資産」の脅威 ・生物多様性を経済に活かす
- ・環境は新しいビジネスチャンス ・脱炭素社会への活路